



白川郷学園
教育相談だより No.4
令和8年6月25日

1・2年生児童 スクールカウンセラーによる「こころの授業」を行いました。

内容：「すごろくトーク」



6月23日(火)に、スクールカウンセラーの内田先生に「こころの授業」をしていただきました。今回のテーマは、「すごろくトーク」です。すごろくのマスに書かれた質問に答えながら、仲間と楽しく会話をし、自分の気持ちや考えを伝えたり、相手の話を最後まで聞いたりする活動を行いました。この授業では、①自分の気持ちを言葉で伝えること、②相手の気持ちを大切にしながら話を聞くこと、③仲間とのつながりを深めること を目的としています。



子どもたちは、「好きなあそびは?」「たからものは?」などの質問に笑顔で答え、仲間の話に「そうなんだ!」「ぼくも一緒!」とうなずきながら、楽しそうに交流する姿が見られました。はじめは緊張していた子も、活動が進むにつれて少しずつ自分の気持ちを話せるようになり、たくさんの笑顔があふれていました。

「好きなたべものは?」
→「ちょこ」「はんぱーぐ」



「100まんえんもらったらどうする?」
→「ちょきんする」「いえをかう」



「すごろくトーク」を通して、子どもたちは楽しみながら自分の気持ちを伝えたり、仲間の話を聞くことができました。微笑ましい回答が多くみられ、温かい時間となりました。ご家庭でも学校での出来事や気持ちについて話す機会にいただければ幸いです。